

2026年度 実務経験を有する教員による講義等一覧

薬学科

開講学科	記当年	授業科目	単位	実務経験を有する教員名	職位	実務経験	実務経験の活用等
薬学科	1	無機化学	1.5	杉山 重夫	教授	企業(研究)	薬学の基礎として重要な部分の講義に活用
薬学科・生命創薬科学科	1	人間関係論	1	田口 潤	准教授	介護施設	介護施設での利用者とかかわり方、多職種連携の経験を講義内で活用している。
薬学科・生命創薬科学科	1	生理学	1.5	蒲生 修治	教授	薬局(薬剤師)	薬剤師の実務経験を講義に組み込み、病態を考えるうえで必須の基礎知識を身につけさせる指導に活用
薬学科・生命創薬科学科	1	物理化学Ⅰ	1.5	林 賢	准教授	企業(研究)	科学研究における考え方や知見などを薬学の基礎学問領域の講義に活用
薬学科	1	生薬学	1.5	島根 涼	講師	薬局(薬剤師)	実際の臨床現場における漢方薬・生薬の活用方法について授業に組み込んでいる。
薬学科	1	薬学への招待	2	山谷 明正	教授	病院(薬剤師)	薬剤師として培った実践経験とマネジメント経験を講義・演習に組み入れ、広い視野の獲得を目指した授業に活用
				蒲生 修治	教授	薬局(薬剤師)	薬剤師としての実践経験に基づき、多職種連携の重要性を考えさせる指導に活用
				安 武夫	教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、最新のトピックスや臨床感を意識した授業に活用
				富永 大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から演習内容を設定
薬学科・生命創薬科学科	1	情報処理演習	1	富永 大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から演習内容を設定
薬学科・生命創薬科学科	1	薬の科学実習Ⅰ	1	富永 大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から実習内容を設定
薬学科・生命創薬科学科	2	病態生理学	1.5	蒲生 修治	教授	薬局(薬剤師)	薬剤師の実務経験を講義に組み込み、患者の病態から治療戦略を考えさせる指導に活用
薬学科・生命創薬科学科	2	物理化学Ⅱ	1.5	林 賢	准教授	企業(研究)	科学研究における考え方や知見などを薬学の基礎学問領域の講義に活用
薬学科・生命創薬科学科	2	物理化学Ⅲ	1.5	林 賢	准教授	企業(研究)	科学研究における考え方や知見などを薬学の基礎学問領域の講義に活用
薬学科・生命創薬科学科	2	微生物学Ⅰ	1.5	杉田 隆	教授	企業(研究開発)	製薬企業において新薬の研究開発に従事した実践経験を臨床感を交えて講義に活用している
薬学科・生命創薬科学科	2	微生物学Ⅱ	1.5	杉田 隆	教授	企業(研究開発)	製薬企業において新薬の研究開発に従事した実践経験を臨床感を交えて講義に活用している
薬学科・生命創薬科学科	2	衛生薬学Ⅰ	1.5	石井 里枝	教授	行政(研究)	行政機関の研究において食品衛生に関する研究に従事した経験や実例を講義内容に盛り込んでいる
				中島 崇行	講師	行政(研究)	行政機関の研究において食品衛生に関する検査、研究に従事した経験や実例を講義内容に盛り込んでいる
薬科学	2	伝統医療薬物学	1.5	島根 涼	講師	薬局(薬剤師)	実際の臨床現場における漢方薬・生薬の活用方法について授業に組み込んでいる。
薬学科・生命創薬科学科	2	データサイエンス基礎	1.5	富永 大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から講義内容を設定
薬学科・生命創薬科学科	2	臨床栄養学	1.5	安 武夫	教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、最新のトピックスや臨床感を意識した授業に活用
薬学科・生命創薬科学科	2	薬の科学実習Ⅱ	2	島根 涼	講師	薬局(薬剤師)	実際の臨床現場における漢方薬・生薬の活用方法について授業に組み込んでいる。
薬学科・生命創薬科学科	2	薬の科学実習Ⅲ	2	杉山 重夫	教授	企業(研究)	創業の現場でも必要とされる物質の扱い方と解析の仕方の指導に活用
				林 賢	准教授	企業(研究)	医薬品に関連する物質の取り扱いや物質の評価に関する指導に活用
薬学科・生命創薬科学科	2	生命科学実習Ⅲ	1	泉川 桂一	准教授	企業(研究)	科学研究における創薬・研究開発の知見・考え方を実習指導に活用している。
薬学科・生命創薬科学科	3	物理薬劑学	1.5	深水 啓朗	教授	企業(研究)	教科書に記載されている基礎的な事項が、実際の製品や臨床および製造の現場において、どのように活用されているか、経験談と実例を講義内容に盛り込んでいる。
				廣田 慶司	准教授	企業(研究)	教科書に記載されている基礎的な事項が、実際の製品や臨床および製造の現場において、どのように活用されているか、経験談と実例を講義内容に盛り込んでいる。
薬学科・生命創薬科学科	3	製剤学	1.5	深水 啓朗	教授	企業(研究)	教科書に記載されている基礎的な事項が、実際の製品や臨床および製造の現場において、どのように活用されているか、経験談と実例を講義内容に盛り込んでいる。
				廣田 慶司	准教授	企業(研究)	教科書に記載されている基礎的な事項が、実際の製品や臨床および製造の現場において、どのように活用されているか、経験談と実例を講義内容に盛り込んでいる。
薬学科	3	薬理学Ⅳ	1.5	野澤 玲子	教授	企業(研究)	創業現場で得られた考え方、知見を講義に活用
薬学科・生命創薬科学科	1～3	福祉入門	1	田口 潤	准教授	介護施設	介護施設での利用者とかかわり方、多職種連携の経験を講義内で活用している。
薬学科	3	医薬品情報学	1.5	大野 恵子	教授	病院(薬剤師)	薬剤師としての実践経験を臨床現場で必要とされる医薬品情報に関する授業に活用
				小田 梅子	助教	病院(薬剤師)	薬剤師としての実務経験を講義内容に組み入れ、臨床現場で求められる医薬品情報の知識を深めるように工夫している。
薬学科	3	調剤学	1.5	小清水 治太	教授	薬局(薬剤師)	薬局薬剤師としての実務経験を踏まえ、医療現場での実践・知見を盛り込んで授業に活用
				杉 富行	講師	病院(薬剤師)	臨床現場での経験を活かし、薬学の基礎知識を臨床応用させることを意識した授業に活用
薬学科	3	薬物治療学Ⅰ	1.5	高橋 朋子	講師	病院(薬局(薬剤師)	病院、薬局で培った医療の知見や臨床経験を活かし、医療現場での実践を意識した授業に活用
				蒲生 修治	教授	薬局(薬剤師)	薬剤師の実務経験を講義に組み込み、薬物治療の実践力を身につけさせるための指導に活用
薬学科	3	薬物治療学Ⅱ	1.5	鈴木 陽介	准教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に織り交ぜ、臨床適応性を意識した授業に活用
				大野 恵子	教授	病院(薬剤師)	薬剤師としての実践経験を臨床現場で必要とされる薬物治療に関する授業に活用
薬学科	3	薬物治療学Ⅲ	1.5	鈴木 陽介	准教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に織り交ぜ、臨床適応性を意識した授業に活用
				高橋 雅弘	講師	病院(薬剤師)	臨床経験内容を講義・演習に取り入れ、学習内容の医療現場での実践を学生がイメージしやすいように工夫している。
薬学科	3	薬物治療学Ⅳ	1.5	安 武夫	教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、最新のトピックスや臨床感を意識した授業に活用
薬学科	3	臨床生化学	1.5	泉川 桂一	准教授	企業(研究)	教科書に記載されている分子機序を応用した創薬・研究開発の知見を講義内容に盛り込んでいる。
薬学科	3	臨床漢方薬物学	1.5	島根 涼	講師	薬局(薬剤師)	実際の臨床現場における漢方薬・生薬の活用方法について授業に組み込んでいる。
薬学科	3	臨床薬学基礎実習	2	蒲生 修治	教授	薬局(薬剤師)	薬剤師の実務経験を演習に組み込み、臨床現場で求められる実践力を身につけさせるための指導に活用
				高橋 雅弘	講師	病院(薬局(薬剤師)	臨床経験内容を講義・演習に取り入れ、学習内容の医療現場での実践を学生がイメージしやすいように工夫している。
薬学科	3	薬剤基礎実習	1	廣田 慶司	准教授	企業(研究)	教科書に記載されている基礎的な事項が、実際の製品や臨床および製造の現場において、どのように活用されているか、経験談と実例を講義内容に盛り込んでいる。
薬学科	4	医薬品開発	1.5	前田 英紀	教授	企業(開発(市販後)	企業における医薬品開発の実務経験を、臨床開発、安全性監視活動、レギュラトリーサイエンスの実務を経験に基づき講義。
薬学科	4	医薬品管理学	1.5	山谷 明正	教授	病院(薬剤師)	薬剤師として培った実践経験とマネジメント経験を講義・演習に組み入れ、広い視野の獲得を目指した授業に活用
				小清水 治太	教授	薬局(薬剤師)	薬局薬剤師としての実務経験を踏まえ、医療現場での実践・知見を盛り込んで授業に活用
薬学科	4	薬物治療学Ⅴ	1.5	高橋 朋子	講師	病院(薬局(薬剤師)	病院、薬局で培った医療の知見や臨床経験を活かし、医療現場での実践を意識した授業に活用
				野澤 玲子	教授	企業(研究)	創業現場で得られた考え方、知見を講義に活用
薬学科	4			杉 富行	講師	病院(薬剤師)	臨床業務経験での事例などを講義入れ、がん領域に必要な知識・実践力の修得を目指した授業に活用
				安 武夫	教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、最新のトピックスや臨床感を意識した授業に活用
薬学科	4	コミュニティファーマシー	1.5	宮沢 伸介	講師	研究開発職、薬局(管理薬剤師・店舗開発)、本 社人事(採用・社員教育)	臨床現場での経験を講義や実習等で活かし、薬剤師として必要な知識・技能・態度の教育に活用

開講学科	担当学年	授業科目	単位	実務経験を有する教員名	職位	実務経験	実務経験の活用等
薬学科	4	事前実務実習	4	大野 恵子	教授	病院(薬剤師)	薬剤師としての実践経験を臨床現場で必要とされる薬物治療等に関する授業に活用
				蒲生 修治	教授	薬局(薬剤師)	薬剤師の実務経験を演習に組み込み、臨床感を意識した実習に活用
				小清水 治太	教授	薬局(薬剤師)	薬局薬剤師としての実務経験を踏まえ、医療現場での実践・知見を盛り込んで授業に活用
				安 武夫	教授	病院(薬剤師)	臨床業務での実践経験を基に、臨床適応性を意識した実習に活用
				山谷 明正	教授	病院(薬剤師)	薬剤師として培った実践経験とマネジメント経験を講義・演習に組み入れ、広い視野の獲得を目指した授業に活用
				高橋 朋子	講師	病院・薬局(薬剤師)	病院・薬局で培った医療の知見や臨床経験を活かし、医療現場での実践を意識した授業に活用
				杉 富行	講師	病院(薬剤師)	臨床現場での経験を活かし、現場の薬剤師として必要な知識・技能・態度を修得するための指導に活用
				高橋 雅弘	講師	病院(薬剤師)	臨床経験内容を講義・演習に取り入れ、学習内容の医療現場での実践を学生がイメージしやすいように工夫している。
				鈴木 陽介	准教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に織り交ぜ、臨床適応性を意識した授業に活用
				永井 純子	講師	病院(薬剤師)	実務で必要な知識・技能・態度に関する教育に実務経験を活用している。
薬学科	4	症例解析実習Ⅰ	1	宮沢 伸介	講師	研究開発職、薬局(管理薬剤師・店舗開発)、本社人事(採用・社員教育)	臨床現場での経験を講義や実習等で活かし、薬剤師として必要な知識・技能・態度の教育に活用
				小田 絢子	助教	病院(薬剤師)	薬剤師としての実務経験を薬剤師職務に求められる知識・技能・態度に関する実習の指導に活用している。
				大野 恵子	教授	病院(薬剤師)	薬剤師としての実践経験を臨床現場で必要とされる薬物治療等に関する授業に活用
				蒲生 修治	教授	薬局(薬剤師)	薬剤師の実務経験を演習に組み込み、臨床現場で適用する実践力を身につけさせるための指導に活用
				安 武夫	教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、最新のトピックスや臨床感を意識した授業に活用
				山谷 明正	教授	病院(薬剤師)	薬剤師として培った実践経験とマネジメント経験を講義・演習に組み入れ、広い視野の獲得を目指した授業に活用
				杉 富行	講師	病院(薬剤師)	臨床現場での経験を活かし、薬学の基礎知識を臨床応用させることを意識した授業に活用
				鈴木 陽介	准教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に織り交ぜ、臨床適応性を意識した授業に活用
				高橋 雅弘	講師	病院(薬剤師)	臨床経験内容を講義・演習に取り入れ、学習内容の医療現場での実践を学生がイメージしやすいように工夫している。
				永井 純子	講師	病院(薬剤師)	実務で必要な知識や技能に関する教育に実務経験を活用している。
薬学科	4	症例解析演習Ⅱ	1	宮沢 伸介	講師	研究開発職、薬局(管理薬剤師・店舗開発)、本社人事(採用・社員教育)	臨床現場での経験を講義や実習等で活かし、薬剤師として必要な知識・技能・態度の教育に活用
				高橋 朋子	講師	病院・薬局(薬剤師)	病院・薬局で培った医療の知見や臨床経験を活かし、医療現場での実践を意識した授業に活用
				小田 絢子	助教	病院(薬剤師)	薬剤師としての実践経験を薬物治療評価に関する実践的な知識を身につけさせるための指導に活用している。
				大野 恵子	教授	病院(薬剤師)	薬剤師としての実践経験を臨床現場で必要とされる薬物治療等に関する授業に活用
				蒲生 修治	教授	薬局(薬剤師)	薬剤師の実務経験を演習に組み込み、より高度な実践力を身につけさせるための指導に活用
				安 武夫	教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、最新のトピックスや臨床感を意識した授業に活用
				山谷 明正	教授	病院(薬剤師)	薬剤師として培った実践経験とマネジメント経験を講義・演習に組み入れ、広い視野の獲得を目指した授業に活用
				杉 富行	講師	病院(薬剤師)	臨床現場での経験を活かし、薬学の基礎知識を臨床応用させることを意識した授業に活用
				鈴木 陽介	准教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に織り交ぜ、臨床適応性を意識した授業に活用
				高橋 雅弘	講師	病院(薬剤師)	臨床経験内容を講義・演習に取り入れ、学習内容の医療現場での実践を学生がイメージしやすいように工夫している。
永井 純子	講師	病院(薬剤師)	実務で必要な知識や技能に関する教育に実務経験を活用している。				
薬学科・生命創薬科学科	4	臨床検査総合実習	4	小田 絢子	助教	病院(薬剤師)	薬剤師としての実践経験を薬物治療評価に関する実践的な知識を身につけさせるための指導に活用している。
薬学科	5	病院実習	10	実習先の指導薬剤師	非常勤講師	薬局(薬剤師)	調剤および製剤、服薬指導などの薬剤師業務に関する基本的知識、技能、態度を修得するための実習指導に活用
薬学科	5	薬局実習	10	実習先の指導薬剤師	非常勤講師	病院(薬剤師)	保険調剤、医薬品などの供給・管理、情報提供、健康相談、医療機関や地域との関わりについての基本的知識、技能、態度を修得するための実習指導に活用
薬学科	5	病院薬学コース実習・演習	12	安 武夫	教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、臨床感を意識した授業に活用
				杉 富行	講師	病院(薬剤師)	薬剤師として臨床の場で必要となる実践力を意識させた内容を授業に組み入れ活用
				山谷 明正	教授	病院(薬剤師)	薬剤師として培った実践経験とマネジメント経験を講義・演習に組み入れ、広い視野の獲得を目指した授業に活用
				小清水 治太	教授	薬局(薬剤師)	薬局薬剤師としての実務経験を踏まえ、医療現場での実践・知見を盛り込んで授業に活用
				蒲生 修治	教授	薬局(薬剤師)	薬剤師としての実践経験を基つき、患者背景を踏まえた対応・服薬指導に関する授業に活用
				田口 潤	准教授	介護施設	地域で多職種(特に福祉分野)の人と連携する際の視点や考え方について演習の中で活用している。
				宮沢 伸介	講師	研究開発職、薬局(管理薬剤師・店舗開発)、本社人事(採用・社員教育)	臨床現場での経験を講義や実習等で活かし、薬剤師として必要な知識・技能・態度の教育に活用
薬学科	5	薬学研究コースB実習・演習	12	高橋 朋子	講師	病院・薬局(薬剤師)	病院・薬局で培った医療の知見や臨床経験を活かし、医療現場での実践を意識した授業に活用
薬学科	5	伝統医療薬学コース実習・演習	12	富永 大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から講義内容を設定
				島根 涼	講師	薬局(薬剤師)	実際の臨床現場における漢方薬・生薬の活用方法について授業に組み込んでいる。
薬学科	6	セルフメディケーション	1.5	宮沢 伸介	講師	研究開発職、薬局(管理薬剤師・店舗開発)、本社人事(採用・社員教育)	臨床現場での経験を講義や実習等で活かし、薬剤師として必要な知識・技能・態度の教育に活用
				安 武夫	教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、臨床感を意識した授業に活用
薬学科	6	病院薬学コース特論・演習	1.5	杉 富行	講師	病院(薬剤師)	薬剤師として臨床の場で必要となる実践力を意識させた内容を授業に組み入れ活用
				山谷 明正	教授	病院(薬剤師)	薬剤師として培った実践経験とマネジメント経験を講義・演習に組み入れ、広い視野の獲得を目指した授業に活用
				小清水 治太	教授	薬局(薬剤師)	薬局薬剤師としての実務経験を踏まえ、医療現場での実践・知見を盛り込んで授業に活用
				蒲生 修治	教授	薬局(薬剤師)	薬剤師としての実践経験を基つき、患者背景を踏まえた対応・服薬指導に関する授業に活用
				田口 潤	准教授	介護施設	地域で多職種(特に福祉分野)の人と連携する際の視点や考え方について演習の中で活用している。
薬学科	6	地域医療コース特論・演習	1.5	宮沢 伸介	講師	研究開発職、薬局(管理薬剤師・店舗開発)、本社人事(採用・社員教育)	実務経験(研究開発、薬局薬剤師・人事マネジメントなど)を、講義や実習等に活かし、薬剤師として必要な知識・技能・態度の教育に活用
				高橋 朋子	講師	病院・薬局(薬剤師)	病院・薬局で培った医療の知見や臨床経験を活かし、医療現場での実践を意識した授業に活用
				富永 大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から講義内容を設定
				野澤 玲子	教授	企業(研究)	創薬現場で得られた考え方・知見を講義に活用
				安 武夫	教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、最新のトピックスや臨床感を意識した授業に活用
薬学科	6	薬物治療学Ⅵ	1.5	前田 英紀	教授	企業(開発・市販後)	企業における医薬品開発の実務経験を、臨床開発、安全性監視活動、レギュラトリーサイエンスの実践を経験に基づき講義。
薬学科	6	レギュラトリーサイエンス	1.5	田口 潤	准教授	介護施設	介護施設での利用者とのかわり方、多職種連携の経験を講義内で活用している。
薬学科	6	総合人文社会科学	1	田口 潤	准教授	介護施設	介護施設での利用者とのかわり方、多職種連携の経験を講義内で活用している。
薬学科 合計単位数				142.5			

生命創薬科学科

開講学科	配当学年	授業科目	単位	実務経験を有する教員名	職位	実務経験	実務経験の活用等
生命創薬科学科	1	無機化学Ⅰ	1.5	杉山 重夫	教授	企業(研究)	薬学の基礎として重要な部分の講義に活用
薬学科・生命創薬科学科	1	人間関係論	1	田口 潤	准教授	介護施設	介護施設での利用者とのかわり方、多職種連携の経験を講義内で活用している。
薬学科・生命創薬科学科	1	生理学	1.5	蒲生 修治	教授	薬局(薬剤師)	薬剤師の実務経験を講義に組み込み、病態を考えるうえで必須の基礎知識を身につけさせる指導に活用
薬学科・生命創薬科学科	1	物理化学Ⅰ	1.5	林 賢	准教授	企業(研究)	科学研究における考え方や知見などを薬学の基礎学問領域の講義に活用
生命創薬科学科	1	薬の発見・発明	1	杉山 重夫	教授	企業(研究)	薬の発明(創薬)に関する内容のアクティブラーニングで活用
薬学科・生命創薬科学科	1	情報処理演習	1	富永 大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から演習内容を設定
薬学科・生命創薬科学科	1	薬の科学実習Ⅰ	1	富永 大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から実習内容を設定
薬学科・生命創薬科学科	2	病態生理学	1.5	蒲生 修治	教授	薬局(薬剤師)	薬剤師の実務経験を講義に組み込み、患者の病態から治療戦略を考えさせる指導に活用
薬学科・生命創薬科学科	2	物理化学Ⅱ	1.5	林 賢	准教授	企業(研究)	科学研究における考え方や知見などを薬学の基礎学問領域の講義に活用
薬学科・生命創薬科学科	2	物理化学Ⅲ	1.5	林 賢	准教授	企業(研究)	科学研究における考え方や知見などを薬学の基礎学問領域の講義に活用
薬学科・生命創薬科学科	2	微生物学Ⅰ	1.5	杉田 隆	教授	企業(研究開発)	製薬企業において新薬の研究開発に従事した実践経験を臨場感を交えて講義に活用している
薬学科・生命創薬科学科	2	微生物学Ⅱ	1.5	杉田 隆	教授	企業(研究開発)	製薬企業において新薬の研究開発に従事した実践経験を臨場感を交えて講義に活用している
薬学科・生命創薬科学科	2	衛生薬学Ⅰ	1.5	石井 里枝	教授	行政(研究)	行政機関の研究において食品衛生に関する研究に従事した経験や実例を講義内容に盛り込んでいる
				中島 崇行	講師	行政(研究)	行政機関の研究において食品衛生に関する検査、研究に従事した経験や実例を講義内容に盛り込んでいる
生命創薬科学科	2	薬理学Ⅱ	1.5	野澤 玲子	教授	企業(研究)	創薬現場で得られた考え方、知見を講義に活用
薬学科・生命創薬科学科	2	データサイエンス基礎	1.5	富永 大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から講義内容を設定
薬学科・生命創薬科学科	2	臨床実習Ⅰ	1.5	安 武夫	教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、最新のトピックスや臨床感を意識した授業に活用
薬学科・生命創薬科学科	2	薬の科学実習Ⅱ	2	島根 涼	講師	薬局(薬剤師)	実際の臨床現場における漢方薬・生薬の活用方法について授業に組み込んでいる。
薬学科・生命創薬科学科	2	薬の科学実習Ⅲ	2	杉山 重夫	教授	企業(研究)	創薬の現場でも必要とされる物質の扱い方と解析の仕方の指導に活用
				林 賢	准教授	企業(研究)	医薬品に関連する物質の取り扱いや物性の評価に関する指導に活用
薬学科・生命創薬科学科	2	生命科学実習Ⅲ	1	泉川 桂一	准教授	企業(研究)	科学研究における創薬・研究開発の知見・考え方を実習指導に活用している。
生命創薬科学科	2	創薬科学入門演習	1	富永 大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から演習内容を設定
薬学科・生命創薬科学科	3	物理薬剤学	1.5	深水 啓朗	教授	企業(研究)	教科書に記載されている基礎的な事項が、実際の製品や臨床および製造の現場において、どのように活用されているか、経験談と実例を講義内容に盛り込んでいる。
				廣田 慶司	准教授	企業(研究)	教科書に記載されている基礎的な事項が、実際の製品や臨床および製造の現場において、どのように活用されているか、経験談と実例を講義内容に盛り込んでいる。
薬学科・生命創薬科学科	3	製剤学	1.5	深水 啓朗	教授	企業(研究)	教科書に記載されている基礎的な事項が、実際の製品や臨床および製造の現場において、どのように活用されているか、経験談と実例を講義内容に盛り込んでいる。
				廣田 慶司	准教授	企業(研究)	教科書に記載されている基礎的な事項が、実際の製品や臨床および製造の現場において、どのように活用されているか、経験談と実例を講義内容に盛り込んでいる。
生命創薬科学科	3	錯体化学	1.5	林 賢	准教授	企業(研究)	科学研究における考え方や知見などを薬学の基礎学問領域の講義に活用
生命創薬科学科	3	創薬化学	1.5	杉山 重夫	教授	企業(研究)	企業における創薬を随所に概説している。
生命創薬科学科	3	分子構造解析	1.5	林 賢	准教授	企業(研究)	科学研究における考え方や知見などを薬学の基礎学問領域の講義に活用
生命創薬科学科	3	分子生物学Ⅰ	1.5	紀 嘉浩	教授	研究施設	生命科学研究の実例、考え方、知見などを講義に活用
生命創薬科学科	3	分子生物学Ⅱ	1.5	泉川 桂一	准教授	企業(研究)	教科書に記載されている分子機序を応用した創薬・研究開発の知見を講義内容に盛り込んでいる。
生命創薬科学科	3	生命データ科学	1.5	富永 大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から講義内容を設定
生命創薬科学科	3	薬物治療学要論Ⅱ	1.5	鈴木 陽介	准教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に織り交ぜ、臨床適応性を意識した授業に活用
				朝田 瑞穂	助教	病院(薬剤師)	病院薬剤師業務から得た知識・経験を講義内容に組み入れ、活用している
生命創薬科学科	3	医薬品開発	1.5	前田 英紀	教授	企業(開発、市販後)	企業における医薬品開発の実務経験を、臨床開発、安全性監視活動、レギュラトリーサイエンスの実務を経験に基づき講義。
生命創薬科学科	3	レギュラトリーサイエンス	1.5	前田 英紀	教授	企業(開発、市販後)	企業における医薬品開発の実務経験を、臨床開発、安全性監視活動、レギュラトリーサイエンスの実務を経験に基づき講義。
生命創薬科学科	3	薬科学総合実習・演習Ⅰ	6	富永 大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から実習内容を設定
				林 賢	准教授	企業(研究)	医薬品に関連する物質の取り扱いや物性の評価に関する指導に活用
生命創薬科学科	3	薬科学総合実習・演習Ⅱ	6	富永 大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から実習内容を設定
				泉川 桂一	准教授	企業(研究)	科学研究における創薬・研究開発の知見・考え方を指導に活用している。
				林 賢	准教授	企業(研究)	医薬品に関連する物質の取り扱いや物性の評価に関する指導に活用
薬学科・生命創薬科学科	1~3	福祉入門	1	田口 潤	准教授	介護施設	介護施設での利用者とのかわり方、多職種連携の経験を講義内で活用している。
薬学科・生命創薬科学科	4	臨床検査総合実習	4	泉川 桂一	准教授	企業(研究)	創薬・研究開発の知見・考え方を実習指導に活用している。
生命創薬科学科 合計単位数			61.5				